

平成27年度の機械貿易動向について

1. 全商品貿易動向～輸出0.7%減で3年ぶりマイナス、貿易赤字は約1兆円に縮小(図表1)

(1)平成27年度の全商品輸出額は、74兆1,175億円で、対前年度比(以下同じ)0.7%減と3年ぶりのマイナス成長となった。これは、輸送用機器(5.2%増)が増加したものの、全輸出額の19%を占める一般機械(3.1%減)、12%を占める鉄鋼・非鉄金属等原料別製品(8.6%減)等が減少したためである。なお、為替レートについては、年度平均で対ドル10.3%の円安、対ユーロ4.7%の円高となり、全体では5.4%の円建て輸出額の増加要因となった。

(2)一方、全商品輸入額は75兆1,996億円で、10.3%減と2年連続でマイナスとなった。これは輸入額の16%を占める電気機器(1.6%増)、10%の化学製品(11.4%増)、9%の一般機械(2.7%増)等が増加したものの、21%を占める原粗油等鉱物性燃料(36.0%減)が原油価格下落で大幅に減少したことによる。

(3)この結果、入超額は1兆822億円となり、貿易赤字は昨年度の約12%の水準へと大幅に縮小した(昨年度9兆1,277億円の赤字)。

図表1. 全商品・機械貿易動向(年度)

		円建(億円)				ドル建(百万ドル)			
		平成26年度	伸び率	平成27年度	伸び率	平成26年度	伸び率	平成27年度	伸び率
輸出	全商品	746,670	5.4	741,175	▲ 0.7	684,931	▲ 3.4	616,207	▲ 10.0
	機械	479,049	5.8	481,214	0.5	439,338	▲ 3.0	400,047	▲ 8.9
	シェア	64%		65%		64%		65%	
輸入	全商品	837,948	▲ 1.0	751,996	▲ 10.3	770,102	▲ 9.0	624,475	▲ 18.9
	機械	233,378	5.5	238,954	2.4	213,734	▲ 3.4	198,515	▲ 7.1
	シェア	28%		32%		28%		32%	
収支	全商品	-91,277		-10,822		-85,171		-8,268	
	機械	245,671	6.2	242,260	▲ 1.4	225,603	▲ 2.7	201,532	▲ 10.7
	シェア								

2. 機械貿易動向

(1)機械輸出入動向～輸出は3年度連続でプラス、輸入は6年度連続でプラス(図表1、2、3、4)

- ① 全商品輸出額の65%を占める機械輸出額は48兆1,214億円で、前年度比0.5%増と3年度連続でプラスとなった(平成26年度5.8%増)。

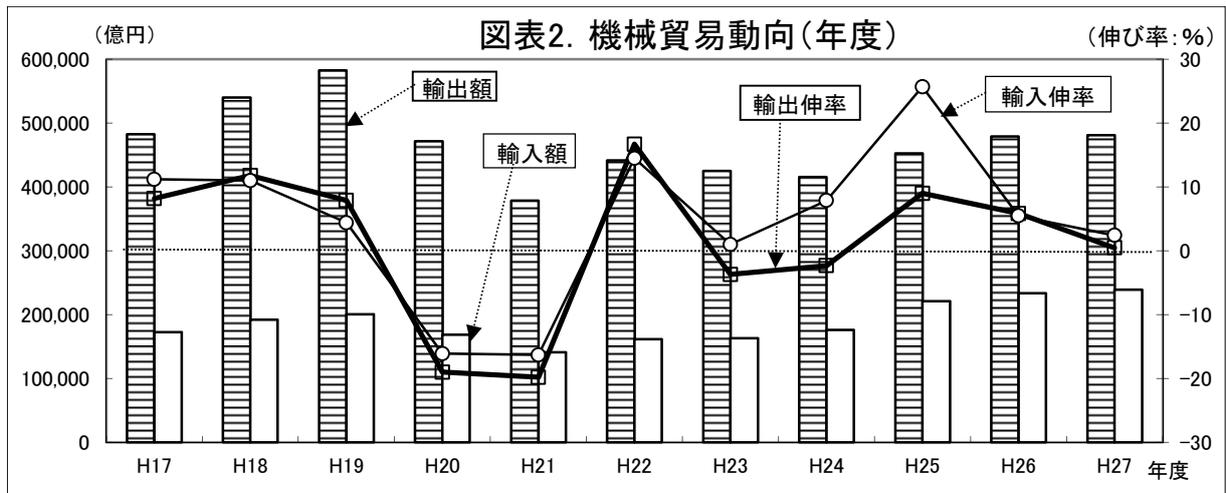
これは、中国、ASEAN・南アジア向けがマイナスとなったが、北米、EU、韓国・台湾向けがプラスとなったこと、また、機械輸出額の36%を占める自動車(4.2%増)が増加したものの、産業機械(1.0%減)、重電気機械(6.2%減)、光学機械(13.6%減)、建設機械(10.4%減)等がマイナスとなったことによる。

月別輸出額では、昨年10月以降6ヶ月連続で月別対前年輸出伸び率がマイナスとなっており、為替・営業日要因を除いた輸出伸び率でも、昨年6月以降マイナス成長が続いている。

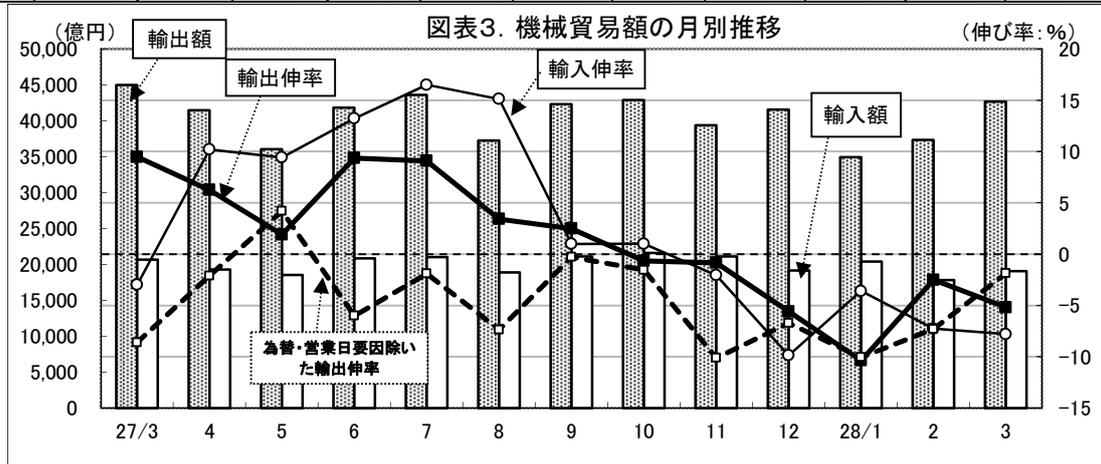
この結果、平成27年度の機械輸出額は、リーマンショック前の平成19年度の82.6%となり、前年度に比べて0.3ポイント回復した(平成26年度82.3%)。

- ② 全商品輸入額の約32%を占める機械輸入額は23兆8,954億円、2.4%増と6年度連続のプラス成長となったが、その一方で月別輸入額は昨年11月以来5ヶ月連続でマイナスが続いている。

③ この結果、機械貿易の黒字額は、昨年度より1.4%減少して24兆2,260億円となった。



年度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
対ドルレート(円)	112.8	116.9	114.9	100.6	93.1	86.1	78.9	82.6	100.0	109.2	120.4
円高(-) %	4.9	3.6	-1.7	-12.5	-7.4	-7.5	-8.3	4.7	21.1	9.2	10.3



機械輸出伸び率 (%)												
27/3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	28/1	2	3
9.5	6.3	1.9	9.4	9.1	3.4	2.5	▲0.6	▲0.8	▲5.6	▲10.4	▲2.5	▲5.2

(2)地域別輸出動向～北米、EU、韓国・台湾向けでプラス成長(図表4、5)

地域別動向を見ると、以下の通り。

- ① **北米向け**(シェア 26.1%)は、同地域向けの 51%を占める自動車(10.5%増)、航空機部品(9.1%増)、磁気カード・ディスク等民生用電子機械(13.3%増)等が増加し、**5.7%増**となった。
- ② **EU 向け**(シェア 11.9%)は、同地域向け輸出額の 16%を占める産業機械(6.9%減)がマイナスとなったものの、35%を占める自動車(12.3%増)や理化学用機器等軽機械(9.6%増)等が増加したため、伸び率は**4.9%増**となった。
- ③ **韓国・台湾向け**(シェア 9.6%)は、重電気機械(15.1%減)、光学機械(13.7%減)がマイナスとなったものの、産業機械(11.6%増)、電子デバイス(13.5%増)等が大幅にプラスとなり、**5.1%増**となった。
- ④ **中国向け**(シェア 20.5%)は、電子デバイス(0.1%減)は、ほぼ横這いだったものの、自動車(2.6%減)、光学機械(11.8%減)等が減少し、全体では3年ぶりに減少して**2.4%減**となった。
- ⑤ **ASEAN・南アジア向け**(シェア 14.8%)は、ベトナム(6.1%増)、フィリピン(3.9%増)、インド(6.9%増)、パキスタン(18.2%増)がプラスとなったものの、インドネシア(20.3%減)等が大幅にマイナスとなり、

機種別では、産業機械(4.3%減)、電子デバイス(10.1%減)、重電気機械(2.8%減)等が減少して**2.8%減**となった。

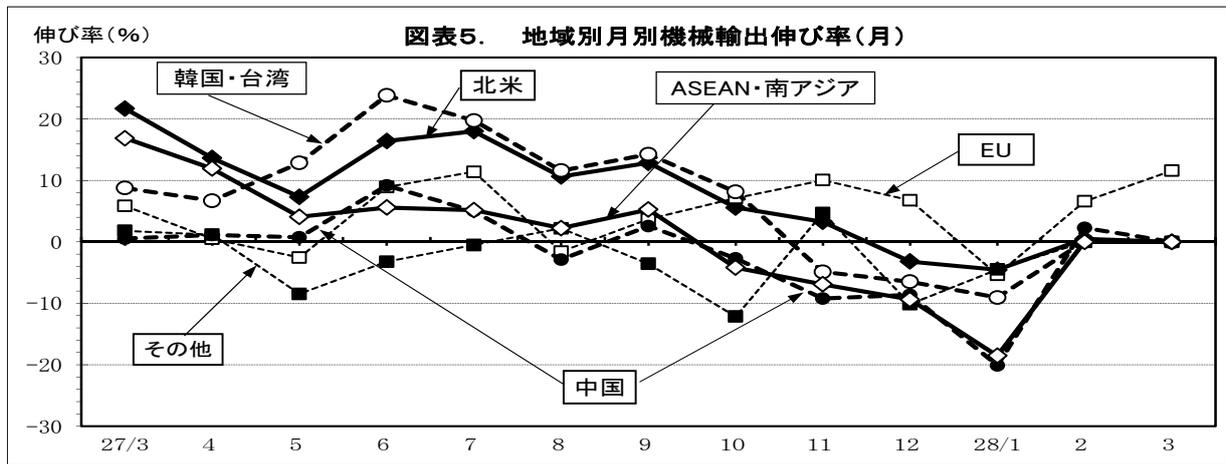
- ⑥ **その他地域向け**(シェア 17.2%)は、ロシア東欧等(22.8%減)、アフリカ(22.7%減)向け等が大幅に減少し、全体としては**5.7%減**となった。

なお、リーマンショック以前の平成 19 年度の機械輸出額と比較すると、同水準を超えたのは、ASEAN・南アジア(101%)のみで、中国 97%、北米 86%、韓国・台湾 81%、その他地域 75%、EU59%であった。

図表4. 地域別機械輸出動向(年度) (単位:億円)

輸出先	平成25年度			平成26年度			平成27年度			対19年度比
	金額	伸び率	シェア	金額	伸び率	シェア	金額	伸び率	シェア	
全世界計	452,633	9.0	100.0	479,049	5.8	100.0	481,214	0.5	100.0	0.83
北米	110,994	14.1	24.5	118,595	6.8	24.8	125,379	5.7	26.1	0.86
EU	50,820	13.5	11.2	54,415	7.1	11.4	57,107	4.9	11.9	0.59
韓国・台湾	42,296	10.5	9.3	43,729	3.4	9.1	45,971	5.1	9.6	0.81
中国	95,689	14.2	21.1	100,893	5.4	21.1	98,422	▲ 2.4	20.5	0.97
ASEAN・南アジア	68,521	▲ 1.1	15.1	73,459	7.2	15.3	71,414	▲ 2.8	14.8	1.01
その他	84,314	2.9	18.6	87,958	4.3	18.4	82,921	▲ 5.7	17.2	0.75

▲は、前年度比10%以上のプラス



(3)業種別輸出動向～21 業種中 10 業種がプラス、うち二桁増は 3 業種 (図表6)

- 平成 27 年度は全 21 業種のうち 10 業種がプラスとなり、前年度より 8 業種減少した。
- 全体の約 17%を占める産業機械(1.0%減)、5%の重電気機械(6.2%減)が減少したものの、自動車(4.2%増)等が増加したことに加え、航空機部品(10.8%増)、通信機械(12.8%増)、鉄道車両(65.6%増)が二桁のプラスとなった。
- 一方、光学機械(13.6%減)、建設機械(10.4%減)、工作機械(16.5%減)は二桁のマイナスであった。
- なお、平成 19 年度の輸出額と比較してみると、同水準を上回ったのは、航空機部品、鉄道車両、軽機械、ベアリング、医療機械、光学機械、農業機械の 7 業種である(昨年度は 6 業種)。その一方、民生用電子機械は 40%台、電子計算機は 30%台の低水準であった。

図表6. 上位21業種の輸出額の動き(年度)

(単位:億円)

平成25年度				平成26年度				平成27年度				対19年度
機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア	
自動車	158,798	13.9	35.1	自動車	164,745	3.7	34.4	自動車	171,726	4.2	35.7	0.85
産業機械	77,474	10.9	17.1	産業機械	81,567	5.3	17.0	産業機械	80,738	▲1.0	16.8	0.90
電子デバイス	35,465	8.0	7.8	電子デバイス	37,824	6.7	7.9	電子デバイス	37,938	0.3	7.9	0.76
軽電気機械	23,362	8.7	5.2	軽電気機械	24,539	5.0	5.1	軽電気機械	24,469	▲0.3	5.1	0.79
重電気機械	22,650	9.1	5.0	重電気機械	24,463	8.0	5.1	重電気機械	22,935	▲6.2	4.8	0.91
民生用電子機械	18,735	▲2.1	4.1	軽機械	18,879	9.7	3.9	軽機械	19,441	3.0	4.0	1.19
軽機械	17,216	10.8	3.8	民生用電子機械	18,114	▲3.3	3.8	民生用電子機械	18,197	0.5	3.8	0.44
船舶	16,959	▲14.0	3.7	光学機械	17,946	9.8	3.7	船舶	17,729	4.2	3.7	0.77
光学機械	16,351	7.0	3.6	船舶	17,014	0.3	3.6	光学機械	15,506	▲13.6	3.2	1.03
建設機械	11,444	▲4.9	2.5	建設機械	12,520	9.4	2.6	建設機械	11,217	▲10.4	2.3	0.65
工作機械	8,518	▲13.7	1.9	工作機械	11,304	32.7	2.4	航空機部品	9,594	10.8	2.0	1.98
航空機部品	7,281	32.3	1.6	航空機部品	8,658	18.9	1.8	工作機械	9,445	▲16.5	2.0	0.94
通信機械	5,913	19.0	1.3	通信機械	6,867	16.1	1.4	通信機械	7,743	12.8	1.6	0.71
電子計算機	5,496	13.2	1.2	電子計算機	5,721	4.1	1.2	電子計算機	5,488	▲4.1	1.1	0.39
ペアリング	4,549	10.7	1.0	医療機械	5,266	19.2	1.1	医療機械	5,477	4.0	1.1	1.10
医療機械	4,418	14.3	1.0	ペアリング	4,995	9.8	1.0	ペアリング	4,754	▲4.8	1.0	1.17
陸用内燃機関	4,168	5.7	0.9	陸用内燃機関	4,428	6.2	0.9	陸用内燃機関	4,245	▲4.1	0.9	0.88
繊維機械	2,723	41.1	0.6	農業機械	2,297	21.1	0.5	農業機械	2,441	6.3	0.5	1.02
農業機械	1,897	9.2	0.4	繊維機械	2,225	▲18.3	0.5	繊維機械	2,211	▲0.6	0.5	0.70
産業車両	1,456	3.6	0.3	産業車両	1,512	3.9	0.3	産業車両	1,482	▲2.0	0.3	0.57
鉄道車両	771	33.8	0.2	鉄道車両	752	▲2.5	0.2	鉄道車両	1,244	65.6	0.3	1.53
合計	445,646		98.5	合計	471,635		98.5	合計	474,021		98.5	0.83

前年比10%以上の増加 ・産業機械:半導体製造装置、印刷・製本機械、風水力機械、タービン
 ・民生用電子機械:デジカメ、TV、部品 ・電子計算機:パソコン、HDD・プリンター等部品 ・軽機械:試験・検査機、理化学用機器
 ・軽電気機械:白物家電、電子計測器、配電機器、電池 ・光学機械:その他の光学機器(半導体検査装置、レーザー等)、カメラ部品
 ・通信機械:通信機械部分品、受信変換・その他送受信

(4)機械輸入動向～携帯電話、自動車部品、航空機・部品等が増加(図表7)

平成27年度の機械輸入額は2.4%増と6年度連続でプラスとなったが、昨年度(5.5%増)より伸び率を鈍化させた。

- ① 機種別では、電子デバイス(0.8%減)、電子計算機(3.2%減)がマイナスとなったものの、携帯電話(2.3%増)、自動車部品(4.9%増)、航空機・部品等(9.5%増)をはじめ、上位13機種のうち10機種がプラスとなった。
- ② 地域別では、機械輸入額の41%を占める中国(0.5%減)、15%のASEAN・南アジア(5.4%増)、14%の北米(8.4%増)、13%のEU(0.9%減)、12%の韓国・台湾(2.5%増)、4%のその他地域(13.3%増)の順となり、中国とEUを除く他の4地域からの輸入がプラスとなった。
- ③ なお、輸入額が輸出額を上回っているのは、電子計算機、携帯電話、航空機・部品等、白物家電、医療機械、配電機器、受信変換その他送受信、時計、TVである。

図表7. 機械輸入額上位13機種(年度)

単位:億円

平成25年度				平成26年度				平成27年度			
機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア
電子デバイス	26,581	44.4	12.0	電子デバイス	28,744	8.1	13.0	電子デバイス	28,520	▲0.8	12.0
電子計算機	24,047	19.5	10.9	電子計算機	23,246	▲3.3	10.5	電子計算機	22,505	▲3.2	9.4
携帯電話	16,826	35.6	7.6	携帯電話	17,140	1.9	7.7	携帯電話	17,542	2.3	7.4
航空機・部品等	11,494	32.6	5.2	自動車部品	12,961	13.4	5.9	自動車部品	13,602	4.9	5.7
自動車部品	11,431	36.2	5.2	航空機・部品等	11,695	1.7	5.3	航空機・部品等	12,808	9.5	5.4
乗用車	11,081	23.9	5.0	乗用車	10,694	▲3.5	4.8	乗用車	10,718	0.2	4.5
白物家電	8,752	23.8	4.0	白物家電	8,632	▲1.4	3.9	白物家電	8,849	2.5	3.7
医療機械	7,352	22.9	3.3	医療機械	7,314	▲0.5	3.3	医療機械	7,846	7.3	3.3
受信変換その他送受信	6,193	2.7	2.8	受信変換その他送受信	6,472	4.5	2.9	配電機器	6,571	3.7	2.8
配電機器	6,071	26.1	2.7	配電機器	6,334	4.3	2.9	受信変換その他送受信	6,477	0.1	2.7
コンデンサー等部分品	4,317	19.1	2.0	その他の配電制御装置	4,526	19.4	2.0	その他の配電制御装置	4,787	5.8	2.0
その他の配電制御装置	3,791	26.9	1.7	コンデンサー等部分品	4,444	2.9	2.0	コンデンサー等部分品	4,402	▲1.0	1.8
風水力機械	3,436	29.0	1.6	風水力機械	3,896	13.4	1.8	時計	4,064	17.8	1.7
13機種合計	141,372		63.9	13機種合計	146,098		62.6	13機種合計	148,691		62.2

前年比10%以上の増加。 ・民生用電気機械:白物家電
 ・受信変換その他送受信:ルーター、LANスイッチ等ネットワーク関連機器 ・その他の配電制御装置:スイッチ、配電盤、制御盤等